

青年部加盟店

いしやま食堂
TEL 83-2365 FAX 83-2391

蓮沼建築
TEL 83-2268 FAX 83-2268

江戸鮎
TEL 83-3531 FAX 83-3693

株めいりいさんくすわたや
TEL 83-2010 FAX 83-0155

ケンコー堂薬局
TEL 83-2343 FAX 83-4732

讃岐商会
TEL 83-2948 FAX 83-4024

看板の彩匠
TEL 83-0542 FAX 83-0542

オフィスセブン
TEL 83-0724 FAX 84-1724

上野電気商会
TEL 83-2332 FAX 83-2332

佐藤印刷所
TEL 83-2062 FAX 83-3497

坂下給食センター
TEL 83-2761 FAX 83-2762

株こもれび
TEL 85-7405 FAX 85-7405

阿部不動産
TEL 82-4231 FAX 83-4754

川上板金工業
TEL 83-4658 FAX 82-3356

田中建築
TEL 83-3025 FAX 83-3025

田辺塗料商会
TEL 83-2767 FAX 83-2700

美登屋
TEL 83-3400 FAX 83-3447

元清商店
TEL 84-3970 FAX 83-3810

エス企画
TEL 83-7363 FAX 83-7363

三澤屋
TEL 83-3207 FAX 83-3242

猪俣徳一商店
TEL 83-2246 FAX 83-2285

目黒翹店
TEL 83-3723 FAX 83-5151

佐藤タイル店
TEL 83-3501 FAX 82-2593

東光塗装工業
TEL 83-1458 FAX 83-1460

田村屋
TEL 83-3329 FAX 83-4247

会津坂下町商工会青年部広報誌

ヤングタウン

部長を終えて・・・

この度の東日本大震災により、被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

さて、私が青年部の部長に就任しましてから、早いもので2年が過ぎようとしております。

2年前といえば、つい昨日のように感じますが、世の中の物事は大きく変わっております。自動車の世界ではハイブリットカーが町中でたくさん見かけるようになりました。新幹線はついに青森まで。携帯電話はスマートフォンが当たり前になり、コミュニケーションツールは、チャットやブログからTwitterやFacebookへ。ここで取り上げただけでもすさまじい勢いで世の中が変化したことが分かります。これからもこの流れはさらに勢いを増していくことでしょう。そんな激変の2年間でしたが会津坂下町商工会青年部の部員たちもその時代に対応すべく個々それぞれの発想のもと、たくましく、そして柔軟に、会津坂下町の後継者としての誇りを持って活動して参りました。

会津坂下町は今、急激に人口が減少し、高齢化も急速に進んでいます。そして商工業も不景気が長く続き、衰退の下降線が目に見えて確認できるレベルまで落ち込んできております。しかし、下を向いてばかりいては先に進まないということも、会津坂下町商工会青年部員は分かっています。今、こんな時代だから必要とされるもの、何を捨て、何を守るのか、様々なことで頭を悩まし、そして部員全員が坂下の後継者として坂下の将来のことを見据え答えを出して進んでいく。2年間の活動はそれの繰り返しだったようにも思います。年度の終わりで起こってしまった今回の戦後最大の震災。これを境に日本は生まれ変わっていくことでしょう。もちろん青年部も置かれている環境や、必要とされるもの、発信していくべきこと、すべてにおいてさらに変化を求められることでしょう。しかし一つだけ変わらないことと言えば、地域に貢献し、地域の皆様に必要とされ、その上で地域商工業の担い手としての責任と誇りをもって歩むことだと思います。私の部長任期はこれで終えることとなりますがこの青年部の精神はいついかなる時でも不変であると信じています。最後に地域の皆様、本当にお世話になりました。そして今後とも新しくなりました会津坂下町商工会青年部をどうかよろしくお願い申し上げます。



佐竹 源弘

まちづくりと我々がやるべきこと

未曾有の大震災から1カ月半が経過しましたが、未だ県内では余震が続き、原発問題・風評被害など、不安な世情の中で迎えた今年の春、我々会津坂下町商工会青年部は新たな体制で新年度をスタートしました。

今まさに福島復興に向け県民みんなが手を取り合い一丸となって前に進もうとしています。この状況の中で青年部がやるべきこと、それは特別なことや、過剰なことではなく、元気を出し、勇気と希望を持って、青年部が青年部らしくあることです！

我々は、地域コミュニティの再生と、人が中心のまちづくりの一助となるべく、日々商いを通して地域の生活を支え、お祭りや地域イベントを盛り上げながら地域社会を支え、そして笑顔あふれる未来に向かって努力しています。この当たり前のことをより当たり前にする、たゆまず続けていくことが今まさに青年部に求められる使命ではないでしょうか。

「青年部が元気だと町も元気になる！」この言葉を胸に今まで活動をしてまいりました。この想いを今実現すべく2年間頑張っただけではありません。どうぞ皆さまの「坂下の息子達」に叱咤激励をよろしくお願ひいたします。



部長
入谷 康之

入谷建設工業(株)
TEL 83-3311 FAX 83-0558

(有)バンダイスポーツ
TEL 83-4706 FAX 84-1030

大竹設計
TEL 83-1080 FAX 82-4495

(有)五の井商会
TEL 83-2170 FAX 82-2980

(有)山一米穀店
TEL 83-1210 FAX 83-5321

(有)スズキオート会津
TEL 83-3130 FAX 83-3314

(有)スズキ印刷
TEL 83-3074 FAX 83-1871

ホームシェフコンプリート
TEL 83-2970 FAX 83-2970

タカハシクリーニング
TEL 83-3572 FAX 83-3572



会津坂下町商工会青年部

2年間のあゆみ



地域貢献事業



会津坂下町の皆様にお世話になっております青年部として、チャレンジデーの際の「ゴミ拾いウォーク」の実施。公民館青少年教室「イカダ下り事業」の手伝い。大引きの「引き子」やお田植え祭時の「神輿担ぎ手」、そば祭り「駐車場係」の輩出等々、地域の行事に積極的に係わってまいりました。



また、魚沼市小出地区で毎年行われております「国際雪合戦」にも参加し、夏祭り時に開催します「水合戦」のPRの他、坂下の魅力も同時に宣伝してきております。



さらには、昨年度より「ふるさとCM大賞」の企画から撮影・編集までを手掛け、連続して上位入賞を果たしております。

その他、若者の代表として、地域企業の跡取りとして各種会議や審議会等に参画し、より良い地域の発展の為頑張っております。

例会・スキルアップ研修



部員の資質向上の為、おおむね、毎月開催される例会を利用して、先駆者招いて学習したり、皆で儲ける仕組みや、商店街から発信する地域の活性化、企業の社会的責任について考えたりしました。

また、夏祭りやその他イベントの検証をしたり、部員が講師を務めたりした例会もありました。

ドッキリ内緒話が飛び出す等、楽しいながらも有益な例会が繰り広げられました。

研修旅行



毎年、先進地に学ぶべく、研修旅行を企画し、県内外に出掛けております。今年は逆に当青年部が訪問を受けました。

交流親睦



近隣町村の商工会青年部と交流を行い、情報を交換したり、懇親を深めたりしています。また、主張発表会にも積極的に参加しております。

出店事業



祭礼の賑わい創出に寄与する為と、商売の基本を実践する為に、青年部出店事業として、秋祭りと初市に『風来庵』を出店しました。

青年部だいがく

青年部だいがくでは部員が、自ら講師となり、今まで「知ってたつもり」になっていた身近なプロの存在を新たに発見してもらい「プロだからこそ」の技術・知識を講義を通じてみなさんに習得していただきたいと思い開催しております。講師の豊富な知識や経験・技術は必見です！



なつ祭り・DA



恒例の『ばんげ夏まつり』では、「トラのり君じゃんけんポン！」や「冷え冷えアイス早食いコンテスト！」等ステージイベントや、「とにかく濡れろ！水合戦！！」等を実施して、祭りの準備から後片付けまでを担い、祭りを盛り上げています。

なお、水合戦においては、小出でのPRのおかげか、県外からの参加者やコスプレでの参戦が増えてきました。

また、フィナーレを飾る「打ち上げ花火」は、会津坂下青年会議所を中心とした若者達と連携し「ドリームアスリート (DA)」を結成し、町民の皆様をはじめと致します「善意」によって実施されており、青年部も運営の一端を担っております。